

**2023（令和5）年度
第1回 中国地区英語教育学会 理事会 議事録**

日 時：2023年（令和5年）6月24日（土）11:00～12:30

場 所：広島大学 教育学部 第一会議室

出席者：猫田英伸（会長，島根）小山尚史（副会長，岡山），服部真弓（島根），青山聡（鳥取），千菊基司（広島），西原貴之（広島），岩中貴裕（山口），高橋俊章（山口），篠村恭子（事務局，島根），竹野純一郎（学会誌編集委員長）

欠席者：山根正樹（副会長，鳥取），小橋雅彦（岡山），樋口慎一（岡山），山内優佳（広島），山口一成（山口）

○開会に先立ち，猫田英伸会長よりご挨拶があった。

【協議事項】

1. 2022年度会務報告・会計報告 **[資料1・2]**

事務局より，資料1・2に基づき，2022年度会務報告・会計報告について説明がなされ，審議が行われた結果，原案通り承認された。なお，関谷弘毅氏（東洋英和女学院大学），松浦加寿子氏（倉敷市立短期大学）からの監査報告書により，適正な処理が確認されたことが報告された。

- 資料1：中国地区英語教育学会 2022年度（令和4年度）会務報告 [A4 1枚]
- 資料2：中国地区英語教育学会 2022年度（令和4年度）会計決算報告書 [A4 1枚]

2. 2023年度事業案・予算案 **[資料3・4]**

事務局より，資料3・4に基づき，2023年度事業案・予算案について説明がなされた。（協議事項3とも関連するが）予算案中の（3）事務費では中国地区英語教育学会 HP の移行のためのサーバーレンタル料（2件：HP 開発用，移行後の公開 HP 用）を計上している。また予算案の予備費の中から事務局裁量経費として，新 HP 作成・移行にかかる謝金として 50,000 円を支出する。審議が行われた結果，原案どおり承認された。

- 資料3：中国地区英語教育学会 2023年度（令和5年度）事業案 [A4 1枚]
- 資料4：中国地区英語教育学会 2023年度（令和5年度）予算案 [A4 1枚]

3. 中国地区英語教育学会 HP の移行について **[資料5]**

事務局より，中国地区英語教育学会 HP の移行について，説明がなされ審議が行われた結果，原案のとおり承認された。高橋俊章先生より，HP の移行手順について補足説明があった。

4. 第49回福岡研究大会の課題研究フォーラム（2年間）について **[資料6]**

事務局より，現時点での登壇者の案が提案されたが，その他の登壇者の提案があれば，8月21日（月）までに事務局で提案を受け付け，メール審議による臨時の理事会で審議することとなった。

5. 中国地区英語教育学会 理事会 申し合わせ事項について [別途配布]

事務局より、「理事会申し合わせ事項」のこれまでの修正箇所の確認（過去の理事会で既に承認済）と、大会運営費に係る文言を「有償ボランティア」「報酬」に統一することと、報酬の基準金額を 1,000 円とすることが提案され、審議の結果、承認された。（2023 年度広島研究大会から適用。）

▶ 別途配布資料（「中国地区英語教育学会 理事会 申し合わせ事項」）

6. その他

事務局より、【報告事項】8の「教育大学協会中国地区英語部門協議会にかかる補助金申請の停止について」[資料 13] を【協議事項】とし、原案通り、2024 年度以降、教育大学協会の補助金の申請停止が提案され、承認された。

▶ [差替資料] 資料 1 3：教育大学協会中国地区英語部門協議会に係る補助金申請の停止について

【報告事項】

1. 第 54 回（2023）中国地区英語教育学会 広島研究大会について [資料なし]

西原貴之大会実行委員長より、広島研究大会について、事前参加申込数 61 件、発表申込件数 25 件（内、1 件の発表キャンセル）である旨の報告があった。

2. 学会誌編集委員会報告

・ 学会賞について

[資料 7-1]

篠村前学会誌編集委員長より、学会賞受賞論文および著者について報告があった。

・ 『中国地区英語教育学会誌』第 53 号と

競争的研究費（Grant-in-aid for CASELE Researchers）について [資料 7-2]

篠村前学会誌編集委員長より、『中国地区英語教育学会誌』第 53 号と、CASELERS 研究費採択結果について報告があった。

3. 中国地区英語教育学会役員（2023 年度～2024 年度）の一部修正について [資料 8]

事務局より、千菊基司先生のご所属の変更の報告があった。また、松浦加寿子先生のご所属の修正（修正後：倉敷市立短期大学）の報告があった。

4. 第 55 回（2024）中国地区英語教育学会 島根研究大会について [資料 9]

猫田英伸先生より、2024 年度の中国地区英語教育学会 島根大会の予定について報告があった。

5. 『中国地区英語教育学会誌』（CASELE JOURNAL）投稿・執筆要項規程の修正案

（第 54 号より適用）[令和 4 年度 第 2 回理事会で承認済み] [資料 10]

篠村前学会誌編集委員長より、投稿・執筆要項規程の修正案（第 54 号より適用）について報告があった。

6. 全国英語教育学会の地区ローテーションについて

[資料 11]

事務局より、全国英語教育学会の地区ローテーションについて報告があった。2026 年度は中国地区（岡山県開催）が全国英語教育学会の担当地区となる旨が確認された。

7. 全国英語教育学会からの連絡事項

[資料 12]

事務局より、第 49 回福岡研究大会について報告があった。

~~8. 教育大学協会中国地区英語部門協議会に係る補助金申請の停止について [資料 13]~~

~~（【協議事項】 6 その他で協議された。）~~

9. その他

[資料 14]

事務局より、全国英語教育学会第 43 回島根研究大会（2017 年 8 月実施）の大会 HP が、国立国会図書館インターネット資料収集保存事業（WARP）に保存されることが報告された。

【2023 年 6 月 26 日（月）メールによる報告事項の一部修正】

「3. 中国地区英語教育学会役員（2023 年度～2024 年度）の一部修正について [資料 8]」について、全国英語教育学会紀要編集委員の修正が反映されていなかったため、修正版を再度報告した。